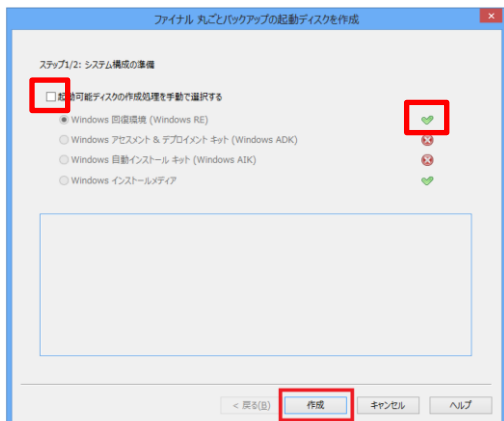


起動可能なメディアを作成するには、次の手順を行います。

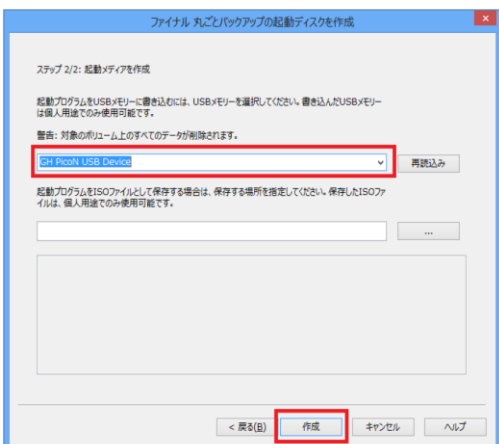
1. ツールメニュー、またはツール一覧から[起動可能なディスクを作成]をクリックします。
2. 起動可能メディアの作成処理方法が自動的に決定されます。
[作成]をクリックすると起動可能なディスクを作成するためのファイル構築が開始されます。



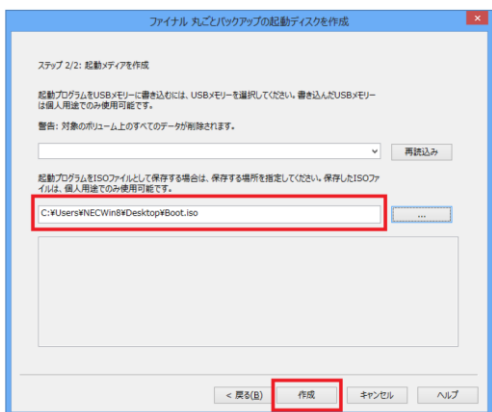
※□にチェックが付いていないことを確認してください。
※「Windows 回復環境 (Windows RE)」にチェックが付いていることを確認してください。

3. ファイル構築完了後、[次へ]をクリックします。
4. USBメモリに直接起動可能データを書き込むか、CDやDVDなどに書き込むためのISOファイルとして保存するかを選択します。

USBメモリに直接書き込む場合は、上部選択ボックスからUSBメモリを選択して[作成]をクリックします。



ISOファイルとして保存する場合は、下部入力欄にISOファイルの保存場所とファイル名を指定して[作成]をクリックします。[...]をクリックすると保存場所を参照できます。

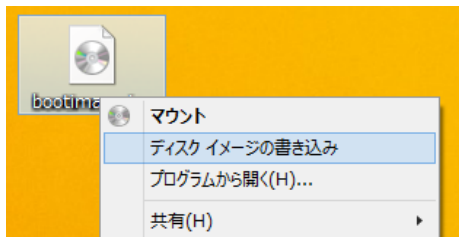


5. ISOファイルとして保存した後、ISOファイルをCD-RまたはDVD-Rに書き込みます。

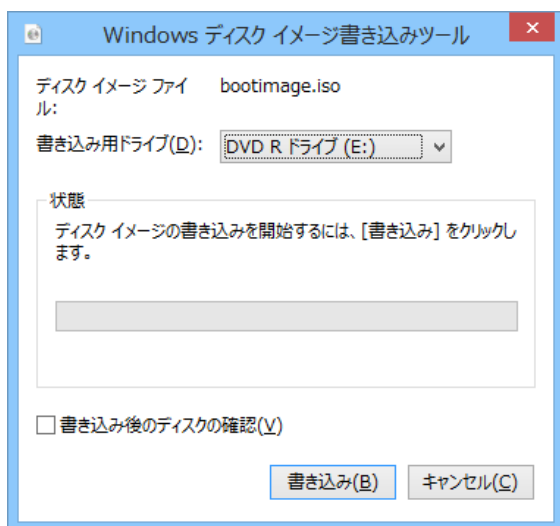
Windows[®] 7, Windows[®] 8をお使いの場合は、Windows[®] エクスプローラから保存したISOファイルを右クリックして「ディスクイメージの書き込み」をクリックします。

Windows[®] 8 / Windows[®] 7以外のWindows[®] をお使いの場合は、お手持ちのCD/DVDライティングソフトウェアが必要です。

ライティングソフトウェアの取扱説明書に従って、保存したISOファイルの書き込みを行ってください。



空のCD-RまたはDVD-Rをパソコンに挿入して、「書き込み」をクリックします。



書き込みが完了しましたら、ディスクを取り出してください。

上記操作で起動可能メディアを作成できない場合は、カスタマー・サポート・センターへご連絡願います。